

【日 時】 2024年12月7日（土） 13:00-16:30
8日（日） 09:30-16:15

【場 所】 国立京都国際会館 〒606-0001 京都市左京区宝ヶ池

【主 催】 株式会社atacLab

<https://x.gd/xgXwh>



ご感想はこちらまで

ATACカンファレンス 2024

Augmentative Talent & Acceptable Community Conference 2024

今年のテーマは 「生成AI時代をどう生きるか？」

生成AIを活用した研究者がノーベル賞を受賞しました。予想されていたとはいえ、この事実は、生成AI研究のスピードが加速していることを示しています。障害支援の分野でも身体障害の人たちには古くからテクノロジーが活用されてきましたが、知的機能の代替は難しいと考えられてきました。もちろん、これまでも知的障害の支援技術がなかったわけではありません。コミュニケーションエイドやタイムエイドなどが用いられてきましたが、それらは情報を分かりやすく変換し理解を助ける技術であり、認知や思考を直接代替するものではありませんでした。しかし、すでにAIが翻訳や自動運転などの背後で活躍するようになっています。我々の周囲でも、多くの情報を速い速度で処理することが苦手な場合や、理解しているが考えをまとめられない、近いところまで思い出しているが思い出せないといった場合など、生成AIに思考の肩代わりをさせる人も増えてきています。また、社会インフラの中にもそれは見えない形で活用されており我々の生活になくてはならないものになってきています。

AIは人工知能と呼ばれるように、知的障害、認知障害、精神障害、高次脳機能障害などで生きにくさを抱えてきた人に対しても有用なツールになると期待されています。それが実現すると、障害という概念まで大きく変化するでしょう。それに伴って教育や福祉もその目的が変わってくるはずです。教師や医療・福祉関係者の仕事も変わります。しかし、仕事がなくなるわけではありません。旧来の仕事が新しい仕事に変化するはずで、それへの対応が求められます。その一方でその弊害を危惧する声もあります。AIの専門家の中ですら、開発推進派と慎重派の対立があり、その見解は大きく異なっています。

いずれにしても、AIを無視することのできない時代に入ってきました。ATACカンファレンス2024では、AI技術を体験しながら、AIを恐れることなく、そのメリットを活かした正しい利用者となるために、一緒に議論し、考えていきましょう。

裏面のお知らせも
ご覧ください



◆講師：
青木 高光（学校法人西軽井沢学園 さやか星小学校 校長）
赤松 裕美（東京大学先端科学技術研究センター 特任助教）
井上 賞子（松江市立島根小学校 教諭）
岩田 真一（合同会社MIRAISE Partner&CEO）
巖淵 守（早稲田大学 人間科学学術院 教授）
大河内 直之（東京大学先端科学技術研究センター 特任研究員）
岡 耕平（滋慶医療科学大学大学院 教授）
河野 俊寛（北陸大学 国際コミュニケーション学部 教授）
小室 惟（長野県飯田養護学校 教諭）
坂井 聡（香川大学 教育学部 教授）
佐藤 牧子（東京学芸大学附属小金井小学校 養護教諭）

佐野 将大（香川県立高松支援学校 教諭）
鈴木 秀樹（東京学芸大学附属小金井小学校 教諭）
高橋 智隆（ロボットクリエイター）
中邑 賢龍（東京大学先端科学技術研究センター シニアリサーチフェロー）
山口 俊光（新潟市障がい者ICTサポートセンター / 新潟大学 自然科学系 特任講師）

◆ゲスト：
大藤 明久（中学生）
橋倉さん
増田 浩一郎（会社員）
みっちゃん
ゆっちい

◆出展企業・団体：
ソフトバンク株式会社
一般社団法人日本支援技術協会
有限会社スペース96
(敬称略)

12/7 (土) Time Table 13:00-16:30 受付 12:30 -

ご自身の興味のあるセミナーを自由に選択してご参加ください

Room	Room 501	Room 509	Room 510	Room 554	Room 555
カテゴリー	これからの教育	特別支援教育 3人の講師が同じテーマで語る	コミュニケーション	テクノロジー	AI時代の能力感と障害
13:00 - 14:00	DAY7-501-session1 ビジネス社会から 学校教育を見ると 中邑 賢龍・岩田 真一 鈴木 秀樹	DAY7-509-session1 通常学級で 学びにつまずきのある 子どもを支援するポイント 井上 賞子	DAY7-510-session1 ゲームに熱中する子どもと どうコミュニケーションを 取ればいいのか？ 岡 耕平	DAY7-554-session1 最新の障害支援技術 巖淵 守	DAY7-555-session1 AI時代に人の能力を どのように理解するか？ 知能検査から考える 河野 俊寛
14:15 - 15:15	DAY7-501-session2 学校と反対の学びの場を 創って見たら(1) LEARNプログラムとは？ 教育のシナリオを考える 赤松 裕美・中邑 賢龍	DAY7-509-session2 通常学級で 学びにつまずきのある 子どもを支援するポイント - ポジティブ行動支援と パーソナライズ学習を軸に - 青木 高光	DAY7-510-session2 不登校・引きこもりと コミュニケーションツール としてのゲーム 岡 耕平	DAY7-554-session2 インクルーシブ教育を 推進する上で 教師に知っておいてほしい OSのアクセシビリティ 山口 俊光	DAY7-555-session2 小学生は AIで学びながら AIを学ぶ 鈴木 秀樹・佐藤 牧子
15:30 - 16:30	DAY7-501-session3 学校と反対の学びの場を 創って見たら(2) 学校教育から見た LEARNプログラム 井上 賞子・青木 高光 赤松 裕美・中邑 賢龍	DAY7-509-session3 通常学級で 学びにつまずきのある 子どもを支援するポイント - 文字の読み書きにつまずいて いる子ども達の場合 - 河野 俊寛	DAY7-510-session3 障害のある大人の リスキリングを考える 岡 耕平・増田 浩一郎 橋倉さん・みっちゃん ゆっちい	DAY7-554-session3 AI時代に技術利用から 取り残される 障害のある人の現状 山口 俊光・巖淵 守	DAY7-555-session3 AI時代の基礎学力とは何か？ 鈴木 秀樹・佐藤 牧子

セミナー
概要は
こちらから

<https://x.gd/cQYri>



セミナー
資料は
こちらから

<https://x.gd/FTX7K>

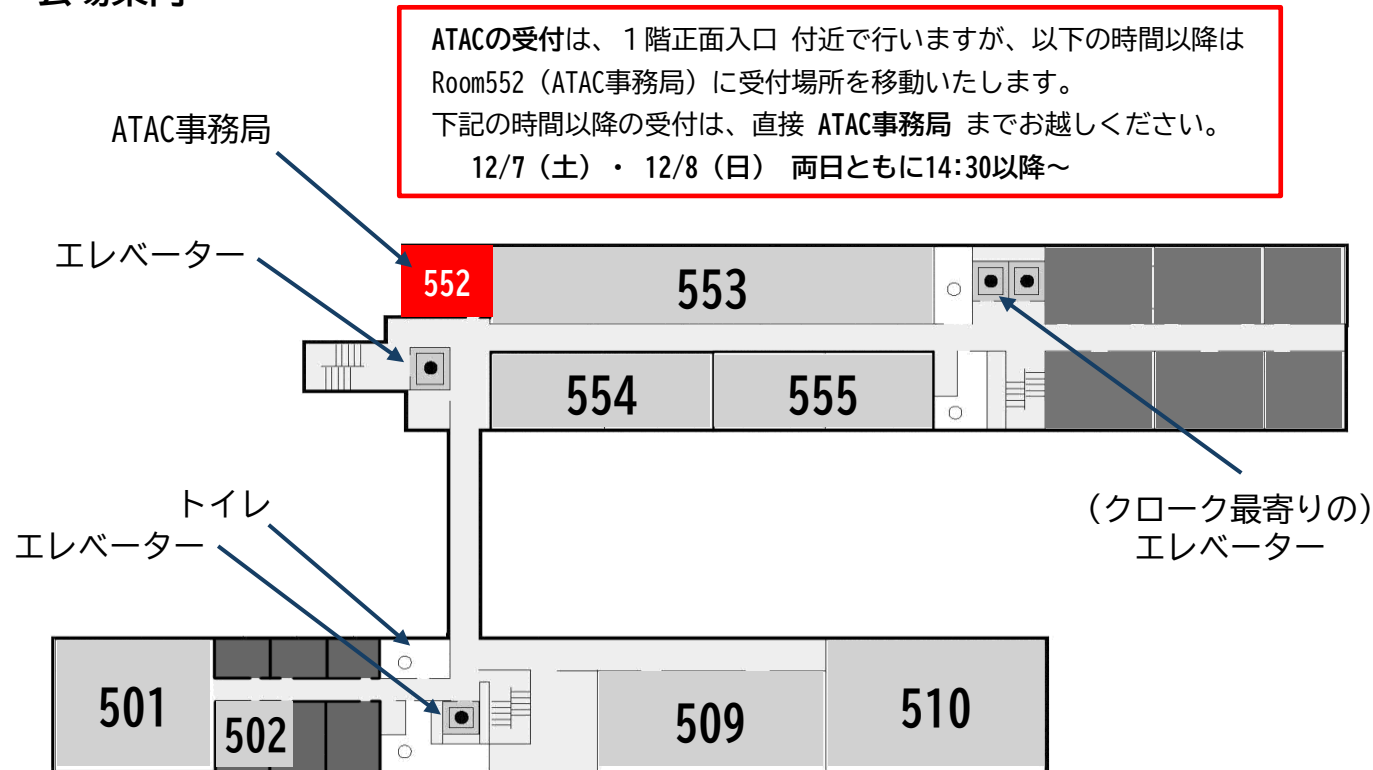


資料のないセミナーもございます あらかじめご了承ください

12/8 (日) Time Table 09:30 - 16:15 受付 09:00 -

Room	Room 501	Room 509	Room 510	Room 554	Room 555	Room 502		
カテゴリー	能力・障害	特別支援教育・福祉	コミュニケーション	テクノロジー	魔法のキャラバン	LEARNのワークショップ		
09:30 - 10:30	DAY8-501-session1 知能検査の効用と限界 河野 俊寛	DAY8-509-session1 子どもに合った環境を作る力 坂井 聡	DAY8-510-session1 AI時代に重度知的障害・ 重度重複障害の人との コミュニケーションは このままでいいのか？ 佐野 将大・小室 惟	DAY8-554-session1 最新のICT技術 -教育や福祉に活用するには - 巖淵 守	DAY8-555-session1 「魔法のキャラバンin京都」 子どもの学びや生活に ICT機器を活用するための 機器体験会 後援：ソフトバンク株式会社	事前予約制 受付方法は裏面を 参照ください		
10:45 - 11:45	DAY8-501-session2 教科教育の中で本質を 見抜く力 教師が優先させるもの 井上 賞子	DAY8-509-session2 テクノロジーの力が 十分届かない人たちは どのように支援するか？ 山口 俊光・巖淵 守	DAY8-510-session2 発達障害の人との 会話を通じて学ぶ 中邑 賢龍・橋倉さん みっちゃん・ゆっちゃん	DAY8-554-session2 今、ロボットは どこに向かっているのか？ 高橋 智隆	学びの困難さを補うスマホやタ ブレットなどのICT機器とアプリ の展示です。「紙の宿題をタブ レットでやる方法」、「うるさ い場所で人の話がよく聞こえる 方法」、「読めない漢字を読む 方法」など、子どもが学習で使 える様々なツールやアプリの便 利な機能を、実際に機器に触れ ていただきながら学ぶことがで きます。 それと同時に、学びに困難さを 抱える子どもが参加し、ICT機器 で苦手を補ってミッションをク リアしていくスタンプラリーも 行われます。 生き生きと活動する子どもたち の様子もぜひご覧ください。	DAY8-502-session2 視覚障害のある人とのランチ会 【ランチをご持参ください】 赤松 裕美・大河内 直之 ※12:00までの実施となります		
11:45 - 12:45	Lunch Break 各セミナールームでご飲食いただけます。Room 553 では、飲食の販売も行っています。 また、1Fの レストラン「グリル」、「NIWA cafe」でもお食事いただけます。						定員：6名程度	
12:45 - 13:45	DAY8-501-session3 知的障害のある人が シンボルを使えるか 使えないかをどう見極めるか？ 青木 高光	DAY8-509-session3 問題行動に対処する力 坂井 聡	DAY8-510-session3 視覚障害のある人との 会話を通じて学ぶ 大河内 直之・岡 耕平	DAY8-554-session3 ロボット+AIで学校は どう変わるのか？ 高橋 智隆・中邑 賢龍		DAY8-502-session3 大人も電腦人間になれるか？ 赤松 裕美	定員：10名程度	
14:00 - 15:00	DAY8-501-session4 障害とは何か？ 大河内 直之	DAY8-509-session4 インクルージョンとICT 青木 高光	DAY8-510-session4 読み書きの苦手な 当事者と AIを使ってみる 赤松 裕美・大藤 明久	DAY8-554-session4 教室のタブレットの活用は どうすべきか？ 鈴木 秀樹・佐藤 牧子				
15:15 - 16:15	DAY8-501-session5 講師とのまとめセッション 「未来の能力を議論する」 河野 俊寛・大河内 直之	DAY8-509-session5 講師とのまとめセッション 「未来の教育を議論する」 青木 高光・井上 賞子 赤松 裕美	DAY8-510-session5 講師とのまとめセッション 「コミュニケーションを 議論する」 坂井 聡・岡 耕平	DAY8-554-session5 講師とのまとめセッション 「ICTやAI活用を議論する」 巖淵 守・鈴木 秀樹 山口 俊光	今年のATACカンファレンスでは、 講師を勤めた方々をファシリテータに、まとめセッションを設け ました。自分の興味関心のある分野のファシリテータのいる部屋 で、今回の発表を振り返り、生成AI時代のこれからの教育や福祉 について他の参加者や講師と共に議論して頂ければと思います。			

5階 会場案内



出展企業展示 ご案内

セミナー期間中、
以下の出展企業による展示・体験会も
行われています。是非お立ち寄りください。

■12/8 (日) 09:30-15:00 Room 555

「魔法のキャラバン in 京都」
子どもの学びや生活に
ICT機器を活用するための機器体験会
後援：ソフトバンク株式会社

■12/7 (土)・12/8 (日) Room 553

誰もが気軽にデジタルの恩恵が受けられる
環境を作るための
「デジタルアクセシビリティ
アドバイザー」育成のご紹介
一般社団法人日本支援技術協会

■12/7 (土)・12/8 (日) Room 553

障害者関連専門書店
『スペース96』による書籍販売

お知らせ

- ・1階の クローク (お荷物お預かり) をご利用いただけます。
- ・(事前にお申込・ご入金いただいている方の)
領収書は名札の裏面に印字されています。
- ・受付でお渡しする名札が参加証となります。
開催期間中、会場内では必ず着用してください。
- ・セミナーの撮影・録音はご遠慮ください。
- ・会場内はホール、通路を含め禁煙となります。

- ・当日のATACカンファレンス事務局への連絡は
Tel 03-4360-5078 まで。

LEARNワークショップへの参加には
事前予約が必要です

■12/8 (日) 10:45-12:00【定員：6名程度】
※ランチをご持参ください

■12/8 (日) 12:45-13:45【定員：10名程度】

当日の9:00より、1階 ATAC受付 にて
先着順にてお申込みを受付いたします。
是非ご参加ください。

休憩コーナー ご案内

休憩時間には、Room 553にて
飲食の販売も行われています。
また、1階のレストラン「グリル」、
「NIWA cafe」でもお食事いただけます。

<https://x.gd/xgXwh>



参加になられてのご感想・ご意見を
上記まで頂けましたら幸いです